

第 5 回 群馬地域審議会

堤ヶ岡第二小学校（仮称）整備事業に係る質疑

No.	質 疑	回 答
1	凸凹のある部分、中庭になっている部分はどうか。	中庭に面した南向きの教室は、中庭を介して陽が差すように考えられている。東向き西向きの教室がこの両側に出るが、ルーバーという格子を組み合わせて日照をコントロールする装置を設置し、季節に応じて計算し、西日等が差さなくなるような工夫や南側からの直射日光をセーブするように考えている。この凹みに面したところは、オープンスペースとして色々な新しい授業の形態に対応できる予定である。
	風による埃、ゴミくずが、その凹んでいる部分に溜まってしまわないか、その工夫は何かあるか。	シミュレーションでもお目にかけた、風そのものが入り込みにくい形状になっているので、榛名方向から吹く風の場合、校庭の砂塵がこの中に入り込むことはまず考えられない。また防風林をうまく立てることによって、風速5mの風に対しては、極めて弱い風になってこの中に入ることはあるが、砂塵が溜まって仕方ない程に吹き込むことは無いと今は考えている。
2	この地域は特に風と水が大変心配される地域であるが、谷川の方からも吹いてくる風もお考えになったのか、お伺いしたい。	全般に北半分はどちらからも来るという前提で考えた。夏場の南、南東側から吹いてくる風は、自然換気のために使えるように考えてある。冬場に関しては谷川に限定はしないが、およそ北側から、どちら側からも吹くと考えた。
3	前橋地区の冬は平均10m以上の風が吹いているとのこと。今、説明を受けると5mでシミュレーションをやっているが、5mの差はどうするのか。5mと10mの差を説明してほしい。	8割方の風が秒速5m前後の風で構成されているという前橋気象台のデータであり、5mでシミュレーションをした。ただ、5mの風で効果があるものは10mになっても程度は変わるが同じように低減効果はあると考えている。
4	私はたまたま今回予定地の一番近いところで工場をやっている立場の者なので、この地域の風の強さは一番接しているわけである。一番考えられるのは、周りの耕地は大変乾燥している。校庭の砂だけを考慮するだけでなく、耕地を吹き抜ける風の運ぶ砂埃等も大変なものである。北風に向かって上ってくる自転車は上れないで歩く人もいる。そのくらい強い風が吹くことも、かなり想定をした上で考慮をしていただいた方がよろしいかと思う。	北側から、畑のところも含めて吹き降ろしてくる風は、建物の第1列目は当たるが、それ以外の列は当たらなくなる。それからビル風を生じないで済むような形にしているので校舎そのものに対しては、強い風が吹いても心配は無い。どちら向きに建てても校舎そのものに対する影響はあまり無いと思う。ただ、グラウンドに対しては明らかに関係がある。それは対策を立てたい訳であるが、建築の設計は何かを建てると何かが建たないというもののやり繰りなものであり、ここに関しては出来るだけ防風林を整備していくことで、少しでも影響を減らしたいと考えている。

	<p>いずれにしても中庭は砂が巻き込む。この界限はみんな雨戸にしてもサッシにしても巻き込んだ砂でレールが殆ど砂で埋まるような強い風がある。中庭は相当渦を巻き込んでくると思う。風の強さが違うから、非常にその辺の心配がある。</p>	<p>出来るだけ心配を少なくするためにシミュレーションを拡大してやっているが、一般論で言えば繰り返しになるが、3階建てよりは2階建ての方が風を受け止める部分が少なく済む。それから1階周りの砂塵が舞って一番困るところには、機密性の高い冷暖房対象の部屋を置いて、普通教室は2階に上げることで、砂塵が直接地面を這って入り込むところに持ってこない方法で対策していきたいと思っている。</p>
	<p>風対策だけは本当に、想像以上のお考えの下にお願いできればと思う。</p>	
5	<p>防風林のことは、どのように考えているのか。今の小中学校を見ていると、落葉林の場合には落葉がすごくて校舎の間にみんな入ってしまうのではないかと、実際に芝生はある程度は砂塵をクリアできるかと思うが、高崎市の場合、芝生は現実的にはどうなのか。</p>	<p>まず芝生の関係は、教育委員会サイドでは今までの経緯からすると、管理の面が大変かと思う。説明の中にもあった、地域の方々の力を借りて維持管理していく地域も全国的にはあると思うが、それを前提にして行くのは時期尚早かなと思うので、芝生化については少し難しい。まだ教育委員会として方向を出している訳ではないが、個人的にはそのようなイメージでいる。それと、防風林の関係であるが、これも個人的には落葉樹ではなくて、樅、ブナのような常緑的な樹木が防風林としては適しているのではないかと思う。</p>
	<p>樅というのは春先に落葉する。その辺がきちんと計算に入っているのかなというのを感じている。芝生が現実的でないとしたら、樅も大変かなと思う。細かいところであるが。</p>	<p>これから検討していく中なので、葉が一時、大量に落葉することは確かであるが、北と東は樅が適正だろうと。ただし、それは葉が校舎に直接飛んでくる位置に無いので、校庭としては掃除しなくては行けないが、校舎に直接入り込むようにはならないと思う。一方、天王川沿いのところは出来れば落葉樹にしたいと考えている。これは防風対策上必要なわけではなく、天王川沿いの環境を良くするためのものである。また川から16mぐらい校舎が離れており、葉っぱがたちまち学校の中に入り込んで往生するという事はないと考えている。</p>
6	<p>実際にこの辺は本当に風が強い。全然校舎に入らないことは無いと思う。掃いても掃いても風が回って入る状態である。だからちょっと安易に考え過ぎているのではないかなと。もう少し深く考えて、もう一考していただけたらいいかなと思うが。結局後で、子供さんが掃いたりするようになると思うので、そうなると授業の妨げになると思うので、もう一度原点に戻って考えていただきたいと思うが、お願いしたい。</p>	<p>十分配慮していきたいと思うが、もし落ち葉の掃除のことだけのために学校の周りに木は植えない方がいいという結論になってしまうと、それも寂しいと思うので、ある時にどうしても落ち葉を掃くことは生じるとは思いますが、それと教育の効果と十分先生方とも話し合っ、どの程度なら可能かを含めて綿密に計画したいと思う。</p>
7	<p>設計の方々が校庭に芝生を植えるような設計をしているので、初めての試みであるが、高崎市で芝生を校庭に植えるということを考えてもらうか、約束してもらえるか、ひとつ答えてほしい。</p>	<p>芝生化ですが、芝生は緑できれいで大変良い。先程ナスカさんの方から説明があったように、維持管理を地域の活性化のために活かしていく、これも正しい方向だと思う。今後のまちづくりはそういった方向が必要だと思うが、現実論としては、まだ高崎市は芝生化するのは難しい。維持管理は先ほど少し出たが、散水、それから肥料を与えたり、それから刈るのはゴルフ場を見れば分かるように、芝生の維持管理は非常に労力が必要である。十分検討はしたいが、今後の課題だと思う。</p>

	<p>私は芝生を植えるのはどちらかというと反対の方で、芝生を植えたら、そこでは子供達を遊ばせるのか遊ばせないのか。子供が入ったら恐らく1週間で表面がペロペロになっちゃうと思うが。芝生が無くなってしまわないかと。そうすると芝生をキレイに保つには遊ぶなということになってしまう。そのような心配が私にはあるが。</p>	<p>私どもが芝生の校庭をお勧めした理由は幾つかある。1つは芝生の校庭で遊ばせることで子供の心的なストレスが軽減しているというデータが出ている。それから体育の時等の安全も、怪我の度合いも少なくなっている。使うための芝生であるというのが前提。次に、文科省のエコスクールの補助対策事業の項目の中に芝生化というのが挙げられていること。これは採択されれば、その工事費の半分は補助されることになる。それから3つ目が、風対策であるが、防風対策が必要でない各地の小学校でも校庭の芝生化が検討されているくらいであり、さらに校庭の砂塵の問題のある当地では、加えて検討する価値があるのではないかと。また、砂塵を防ぐために色んな校庭の被覆の舗装材料もあり、芝生でなくとも砂の飛びにくいグラウンドコートがある。</p>
	<p>私は芝生にはしない方がいいと思う。なぜかという、夏の芝の伸びる時には1週間に1度刈らなければ伸び過ぎるといふのがある。それと仮に芝生を植えた場合、周りが農地であり、雑草の種が入ってきて芝生が雑草の畑のどちらかになってしまう。それとは逆に夏休み等、日照りの時には枯れてしまう。そうなる芝生を守るために、それこそ毎日のように散水しないと駄目である。であるからこの芝生については無理ではないかと。</p>	<p>芝生については、非常に子供達にとってはいい面も数多くあるとは思いますが、実際にその管理面等からもそうであるが、学校の先生方からは逆に日頃の校庭の使い勝手の面から芝生化より土の校庭のほうが望ましいという意見をいただいている。それと風対策に関しては、今ナスカさんからも話したように、最新の材料の進歩もあるようで、風に比較的強いものを出来れば使って行きたいと考えている。</p>
8	<p>風の関係であるが、この地方独特のもので机上のプランで無く、1月から4月頃まで十分調査をしてほしい。なぜ群馬県地方が、一般の民家まで含めて南側に向いて作るかというのは、冬場の季節風対策もあるが、台風対策というのがある。東側、校庭側からの強い風速何十mという風が吹く。そうした場合には、校舎の屋根がグラウンド側が高く、団地側が低いとなると、屋根が吹き飛ばすことが予想されるので、風対策だけは十分考慮していただきたい。</p>	<p>屋根の形状はまだこれで決まったわけではない。必ずしも一方的にグラウンドの方へ上げるのではなくて、もう少し西側の住宅地に配慮して下げるとか、グラウンド側にも例えば少し下げて、同時に光や通風を抜くのに有効な屋根の形状というのは、実施設設計の中で考えさせていただきたい。</p>
	<p>旧群馬町も校庭とかグラウンドを造ったが、その中の風対策で、元の助役さんなり町長さん達が色々工夫して風対策を考えていただいたわけであるが、全然効果が無い。効果が無いといったら語弊であるが、少なからぬ。それを大変心配しているので、公共の建物等を造る場合にはどこまで軽減できるかということをお肝に銘じてやっていただきたい。</p>	

9	<p>昇降口は2階へ上がるのは1箇所なのか、それともスロープのところは非常階段のような役目を果たすのかどうかお聞きしたい。</p>	<p>昇降口は今2箇所に限られている。それは現在の堤ヶ岡小学校は非常に多くの昇降口があり、あちこちから学年ごとにパラバラに出入りして目が行き届きにくいというお話があった。ここに全学年が集約される形になっているが、せっかく伸びやかな校舎ができるのに表に出る活動の時、全部ここに靴を履き替えに行かないと出られないことになる。そこで、図面の中にオープンデッキとかテラスと書いてあるところがあるが、ここは靴を上履きのまま出て行って、授業の延長として上履きのまま出られる外の部分を随所に設けたいと思う。本当にグラウンドに出る時は昇降口まで来て、昇降口とは反対側の方向で靴を置いて出て行けるように今しようと思っているが、そういった配慮をしていきたいと思う。</p>
10	<p>東側の道路について、南側の駐車場に入るのに中の道路を使ったが、これは合併前の協議の中で、旧群馬町地域の要望とすると、今度食の駅が出来るところと校庭の間の道を広げるのが一番いいと協議をしていたが、それが反映されているかどうかお聞きしたい。</p>	<p>確定的なことはまだ把握はしていないが、東側道路の拡幅については、敷地の中に既存の道路がある。それは道路を付け替えて、一体的な敷地として使っていくということになったので、既存の道路にかかる面積のものについては、東側の方に付け替えたり、南側の方の道路の拡幅の部分の余地として付け替えたりということで、道路幅を広げて行きたい。その様なことで、拡幅の余地として考えて行きたいと考えている。</p>
11	<p>学校建設となるといつも学校開放というのが出るが、本音としては教育委員会として本当に学校開放するのがいいのか、或いは体育館は別としても、校舎は学校管理上、学校開放をあまりしたくないのか、その辺ははっきりしていると思うが。そのために地区公民館があるから、社会教育等については地区公民館を利用した方がベターではないのかというのがある。その辺の考え方、1階に学校開放するからそういうものを集めたと、これが本音なのかどうかをお聞きしたい。</p>	<p>地域開放の是非、本音ということであるが、いわゆる地域開放が一番使われているのは、体育館とグラウンドだと思うが。実際に図書館、音楽室、調理室、そういった特別教室的なものについては、確かに利用の頻度は現実的には低いと思うが。学校としては、開かれた学校づくりを是非地域の皆さんに支えてもらい開かれた学校が必要である。そのためには学校に地域の人達に来ていただくなくては、開かれた学校にはならない。学校に来たけれど居る場所が無いという、そんな学校では、地域に開かれた学校へ一歩も踏み出せないと思うので、ぜひ我々として地域開放のことを周りの方に十分周知しながら大いに使っていただきたい、こんな考え方をしているところである。</p>
12	<p>職員の駐車場並びに入り口について、特に北側の2つの入り口が、道路との交差点から入るが、その辺で果たしてどうなのかなと。</p>	<p>職員の駐車場については、学校の教職員への説明会の中、全体的に駐車場の確保という意味からでは、多くの方から駐車場を十分に確保してほしいというのは前々からいただいていることである。現在の計画案については、数の問題もあり、駐車場と昇降口が離れ過ぎているので日常的な利用勝手からすると非常に使いづらいのではないかとこの声は教職員の方々を中心に強くいただいている。ただナスカさんからの説明の中でもあったように、児童の日常の動線、登下校の動線と、車の動線をできれば基本的に分けて行きたいという、設計の基本的な考え方については、私どもも全面的に賛成するところである。駐車場の量的な問題、或いは場所的な問題とか、それについては十分意見を伺いながら再度検討できればと考えている。入り口については、特に北側の部分が、西と東に、しかも角地に図面上予定されているが、これについては、出来れば、交差点に入り口というのは望ましいことではないので、出来るだけ角地か</p>

	<p>ら引き離れた方向が望ましいと考えている。そんな検討も進めて行きたいと思っている。</p>
<p>駐車場は北側の風の強いところでもいいのかと考えている。子供と先生方の動線が重ならない、これは大変いいわけであるが、150mも先生方が歩いたり、保護者が毎日歩くと考えた時に、あまり合理的ではないなという気がする。それと先生方は比較的仕事を家に持ち帰る。大きなバックを抱えながら雨の日も風の日も子供のために歩いてくれると思うが、地域が先生方をとても大事にしたという形で駐車場も位置付けてくれば、先生方もそれに応えてくれて子供の教育をしてくれるのかと考えた時、ぜひ駐車場が一番職員室に近いところと考えるので検討をお願いしたい。それから校門が十字路のところにあるのは、やはりうまくないだろうと思う。子供達の事故等、考えた時に一番多いのが十字路なのかなと。学童保育A案と書かれている位置があるが、少し下げても如何なものかと。北は風の通路になってしまうので、入り口については職員室からよく見える北側でない、十字路でないそういうところがいいと思うので、また検討していただければと思う。</p>	<p>入り口はこのプロポーザル案の時は、概念として、北西の角、北東の角、南西の角、この三方から3つの地域のお子さんが来られると書いたが、いささか正確ではない。学童保育の在り様によっては歩道から突っ込んだところに溜まりの様なものを作る方法等あるかと思う。それらは、いずれも詳細な設計の中で配置していきたいと考えている。それから南側の職員駐車場については、私達の提案は、もちろんお子さん達の登下校にバッティングしないというのが一番の大きなポイントであるが、現在の中泉橋のところは大変狭隘であり、しかも交通量もそれなりにある。それが今後、ここを迂回すると思われるので、この部分がかなりの交通量になる。そこでその一般の交通量そのものもある中で、この敷地に関する駐車場、出入り口を設けてしまうと、さらに交通量を増やしてしまう可能性がある。今回の場合には駐車場は南側で完全に自動車の動線がお子さんの動線にかからないという選択肢があるのではないかと。もう一つ、この敷地は北と南では2m以上差がある。その落差の下のところはこの駐車場を用意したいという計画であり、もちろん南側の日当たりの良いところという気持ちもよく分かるが、将来この田んぼがこのままの状態であるかどうか、30年、50年の将来像を考えると、こちら側との緩衝地帯であるところはお子さんの活動領域になるのかもしれないと考え合わせて、駐車スペースを南側にご提案して、学校の先生方からもご了承していただいていた。またこれももう一度持ち帰り併せて検討させていただきたいと思う。</p>
<p>先生方も、多分何割かは賛成されていると思うが、大多数はどうかかなというところであり、よく検討していただきたいと思う。</p>	<p>昇降口はここにまとまっているが、ここに来賓の駐車も含めてある程度の駐車場がある。それから学童保育の時に保護者の皆さんが入ってきてお子さんを乗せて帰れるようなワンウェイの道を考えているが、いずれの場合でも、この辺りにある程度の駐車可能な場所は出来上がるので、そこから先は学校の運用としてお考えいただくという方法もあろうかと思う。</p>
<p>今の自動車の安全性の問題、子供の動線について、私は上郊小に子供をお願いしてあるが、やはり動線が別ということは、非常に有り難い考えだと思う。確かに、車から昇降口までは近ければ非常に有り難い。この動線を考えて下さったのは、こういった公共の建物に携わっている先生のお考えでは、やはり私は外せないという一つ賛成意見である。実際に今朝も、やはり怖いなという思いをしてきたので、児童は児童の入り口、車は車の入り口ということは考えていただければ有り難い。また雨の日に先生が荷物を持ってとか、傘をさしていっぱい持って車から降りてくるので、北の昇降口からぐるっと外を通らなくても出てこられる職員用の出入り口を南側に設けていただくとか、外部から誰も入れないように、今は近代的であり職員だけが使えるキーと</p>	<p>南側には給食室のための搬入の入り口だとか、体育館に物を入れるためとか、幾つかの車を寄り付けるチャンスがあるので、運用によって、今のその給食のための搬入口のところを万が一の場合には先生が使うような運用方法はあろうかと思う。屋根下で荷物を降ろして校舎内に運び込むことが出来る、そういう場所も考えることが出来ると思う。</p>

	<p>か、そうやってそこだけはドアが開くとか、いくらでも出来ると思いうので、雨の中、長距離を歩かなくても良いようなということも考えていただくようお願いしたいと思う。</p>	
	<p>今の子供の安全というのは第一にぜひ考えていただきたいと思うが、車の入り口、子供の入り口を工夫しながら駐車場を決めるのではなくて、どこかで入り口の工夫で、何とか子供にも、保護者にも、先生方にも満足するような位置をぜひお願いしたいというのが私の言いたいところである。</p>	<p>趣旨はよく肝に銘じるが、いくつかの案の中で利害得失、良い点、悪い点を比べて最終的に最も良いものにさせていただきたいと思う。</p>
1 3	<p>風の問題に対する、それから生徒の活動する校庭の面積の問題。それらを条件として入れていただけたのかどうか。このような設計が出てきて、設計業者さんに話をさせていただくと理路整然として、なんとも言いようがなくなってしまいが、そのような面を了承して、建設委員会の中でも話をされて、これでいいだろうという形になったのなら何とも言いようが無いが、それから風対策については、防風林を作れば良いという感じがするが、実際的には、恐らく北側は低くなるのではないかと思う。そのところに木が植えられるのだと思うので、平地のところの木が何m出るだろうか、下手すれば出ないかなという感じもする。それは防風林になるのかどうか。そういうのを考えると、かえって建物、体育館なら体育館を北側に持っていき、そのような考えの方が風を考えた時には合理的なのではないかを感じる。</p>	<p>まず、校庭の広さの関係は、新設分離校の方が校庭的には広い。プロポーザルの際に、どんな条件で、設計図を提案いただいたかというお話であるが、この風については私共の方も承知しているので、風だけでなく、大きくは、環境配慮、学校のセキュリティ、バリアフリー、地域開放、という大きな4点を挙げているが、特に環境には十分に配慮等した校舎ということで気象条件だとか、そういうことも当然想定をされて設計をいただいていると考えている。それから敷地の高さの関係であるが、敷地についてはまだ詳細な敷地造成の設計が出来ていないので、北側の道路より下がるような敷地の位置にするのか、北側の道路に接している高さで南の方に持ってくるのか、また詳細は決まっていない。しかし、出来ればメインの道路が北側両サイドの出入り口と想定しているので、北側の道路の高さを基本として同じ高さで造成していく考え方がいいのではないかと考えているので、基本的に防風林を植えた場合に道路の路面よりかなり低くなる想定はしていない。</p>
1 4	<p>先程、学校用地の真ん中を通る道路が閉鎖されて、迂回をする話があった。その迂回をする車両は、時間帯によっては規制をされると話をお聞きしたが、これまで予定地の真ん中の道路は、私どもとすると営業で、かなり小さい車に限ってであるが、通行していたものが、その迂回路を通行止めになると弱ったというのが現実である。というのは、高渋バイパスに出られればいいが、工場から高崎方面へ行く際に、4車線になった場合、中央分離帯で出られなくなってしまうという経緯がある。そういった際に、八方塞で、学校が来たが故に私どもが何でそんなに苦しまなければならないのかという問題も出てくるかと思う。そういった際に、通行規制をするのであれば、そのような出られる方式をご一考いただけるかどうなのか。私も当然、学校教育の重要性、必要性は人に負けないくらい気を配って、やっているつもりである、現在でも菅谷地区の通学路の問題等も、非常に私ども社員教育にも力を入れてやっているつもりである、今後こういった形が進む場合であれば、当然これまで以上に配慮してやっていくつもりであるが、何としても学校が出来のおかげで困る問題が現実にあることを、その辺どのような計画があるのか、もし分かっていたら教えていただきたいが。</p>	<p>現在、通学路の安全性の問題だとか、ルートも含めて、その安全性等についてはPTAの方で学校と地域の区長さん等に参加いただいた別の検討委員会を立ち上げていただいていると聞いているが、現在のところは教育委員会とすると、少し議論を進めていただいた後で、その案を十分検討させていただいて、実際に規制等が必要であれば公安委員会の方をお願いしていかなくてはならない。安全なように道路改良が必要であれば私どもの別な部署で出来るようお願いをしていき、その辺のところを、色々な方の意見を別々な場所でご議論いただくよりは、一つ出来れば同じ土俵の中で地域の意見を集約していただいて、それから進めて行きたいと。それをスタートするについては、この計画案で主な出入り口はどこなのか、ある程度固まらないと、その辺の検討も進まないだろうと考えているので、だんだん出入り口も固まって来るので、それらの位置を勘案の上、通学路の安全性について検討をお願いしたいと考えている。</p>

	<p>その計画の進める段階であるが、やはり学校が始まるのと同時に計画が進んでいただかないと八方塞の状況になってしまう。学校が出来ても安全性においては再三注意はしていきたいが、共存できるような形をご検討いただきたい。個人の立場で大変恐縮であるが、そういった立場にあると、また私以外にもそういった方がおられるかもしれない。そういった問題も一つ加味した中で、善処していただきたいと思う。</p>	
15	<p>色々意見が出たが、やはりこの件については、執行権は市の教育委員会、建設委員会にあるわけである。今後については一つでも多く反映していただければと思う。</p>	(要望)